中国地方整備局総合評価審査委員会 第1部会(第1回)開催結果の概要

1. 日時:平成22年4月21日(水)16:00~18:00

2. 場所:合同庁舎2号館8階中西東会議室

3. 出席委員:第1部会 会長 米倉 亜州夫 広島大学名誉教授

第1部会 委員 今岡 務 広島工業大学環境学部

第1部会 委員 戸田 常一 広島大学大学院社会科学研究科

第1部会 委員 大久保 孝昭 広島大学大学院工学研究科

第1部会 委員 福田 健吉 (株)日本政策投資銀行 中国支店長

4. 議事次第:

(1)審査対象工事の全体説明 審査対象工事件数・・・全7件

<件数の内訳>

・評価項目・加算点の審査(公告前審査・・・4件)

表 1 【標準型 (Ⅱ型)】 (施工体制確認型)

工 括		加拿	算点の含	計		計
工種	50∼	60~	70~	80~	90~	āT
電気設備	-	-	ı	1	-	1
暖冷房 衛生設 備	-	-	-	2	-	2
計	0	0	0	3	0	3

表 2 【簡易型(従来方式)】(施工体制確認型)

— T.E.	施工 [·]	体制評	価点+	加算点(の合計	=1
工種	50~	60~	70 ~	80~	90~	計
機械設備	-	1	-	_	_	1
計	0	1	0	0	0	1

・技術提案の審査(入札前審査・・・3件)

表3【標準型(I型)】(施工体制確認型)

工種	施工 [·]	体制評	価点+	加算点(の合計	計
一 作里	50~	60~	70 ~	80~	90~	āΙ
一般土木	ı	ı	ı	ı	2	2
建築	I	I	1	I	I	1
計	0	0	1	0	2	3

- (2) 審査対象業務の全体説明
 - 1)審査対象業務件数・・・全5件
- <件数の内訳>
- ・評価項目・加算点の審査(公示前審査・・・2件)

表 4 総合評価落札方式

工種	一般競争入札 標準型
調査	2
計	2

・技術提案の審査 (特定前審査・・・3件)

表 5 総合評価方式

工種	簡易公募型
調査・検討	簡易型
計	1

表6 プロポーザル方式

工種	公募型	簡易公募型	標準型
調査・検討	0	2	0
計	0	2	0

5. 主な意見の概要

(工事審査)

- ・評価の優劣の判断基準は?局や事務所間で整合が図られているか?
 - →標準案に対する改善効果の大小や施工の確実性を審査して評価している。 過去の評価データを蓄積し、評価の整合を図っている。

(業務審査)

- ・今年度から評価項目として「地域精通度」を追加できるようになっているが、この業務(労務費調査業務)では追加しないのか。
 - →地域精通度は業務内容に応じて適宜設定することとしており、本業務については、特に地域精通度を 必要としないことから設定していない。

その他、評価手法及び評価に関する助言を頂く。

												①施工	体制評価点								②加:	算点										
			E対象工					入札方式		合評価								術提到								工能力					地域	
			事					71107324	7	方式	施					施工計画の加算点		是案型、	標準型 ①技術提案、施工計画	_		②企業の記				定技術者の旅		④企業の技				
								<u> </u>			施工体				a) b)	c) d)	評価内容1		評価内容2 評価内容3	3	ア)	イ) ウ)	エ) オ)	ア)	イ) ウ)) エ) オ) カ) キ)	ア)	1)			
No. 野所名	:	区分評価項目・加算点の審査	技術提案の審査	工事名	工事種別	工事概要	工事の特性 (評価項目設定の妥当性が判断できる工事内容やサイト特性をわかりやすく記載すること)	W T O	総合評価方式総合評価方式	施工体制確認型	制評価点	施工体制評価点計①	施工体制確保の確実性品質確保の実効性	加算点の合計②	工程管理品質管理	施工上配慮すべき事項 (受注者指定) (発注者指定)	評価項目	加算点	知 評価項目 点	加算点	過去の工事成績	の一ド制度を表企業の優良請負	受視に高速に日本を受えない。		安全管理優良請負者表彰安全管理優良請負者表彰又は	に利コ 耳の がコ 糸 敷	司董工事 D 直工 医食 取得資格	1を除く合計	有用な新技術の活用	Rt .	⑤地域精通度・貢献度	(情) (情) (情)
1 広島目	J道 f	道 11	0	広島南道路本川橋下部工事	一般土木	橋脚 N=1基 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 1 N=24本	重要構造物であることから下部 エのコンクリート の品質・耐久性 向上対策及びの 品質・耐久性向 上対策が重要で ある。	一般競争		0 0	96.0	30	15 15	66.0			下部エコンク リートの品質・ 耐久性向上 に関する施エ 計画	21 分	剛管矢板基 楚の品質・耐 入性向上に 関する施工計 動	4	1.0 6.0	1.0 3.0	1.0	4.0	2.0 1.0			6.0	1.0	25.0		
2 広島国	道	道 11	0	広島南道路本川橋下部第2工 事	一般土木	橋脚 N=1基 99 99 99 99 99 99 99 99 99 99 99 99 99	重要構造物であることからで部 エのコンクリートの品質・耐久性 向上対策を延めの 品質・耐久性向 上対策が重要で ある。	般競争	標準型(Ⅰ型)	0 0	96.0	30	15 15	66.0			下部エコンク リートの品質・ 耐人性向上 に関する施工 計画	21 分	興管矢板基 走の品質・耐 ス性向上に 関する施工計 国	4	1.0 6.0	1.0 3.0	1.0	4.0	2.0 1.C			6.0	1.0	25.0		
3 本局	Y = 146	営 11	0	山口地家裁耐震建築その他改 修工事	建 営籍	庁舎(既存) 鉄筋コンクリート造 4階連約5,500㎡ は電気の一式 電気の設式 機械設計 機械設計 機大変形 機大変形 機大変形 機大変形 機大変形 機大変形 機大変形 機大変形	構造体コンク リートの品質・耐 久性の向上対 策は、建物を構 成は、建を整要 である。	一般競争	Ç.	0 0	71.8	30	15 15	41.8			構造体コンク リートの品質・ 耐久性向上	20		2	0.0 3.0	4.0	3.0	4.0	1.0 1.C	2.	0	3.8	:	21.8		0.0

									①施工体制	削評価点										②加算点	ā												
			を対象エ 事			入札方式	総合評価 方式	施						計画の加算点	高度技		標準型 ①技術提紧					施工能力			配置予定	上能力 注検者の加		④企業の				地域	
				_				施工体				a)		c) d)	評価内容	1	評価内容2	評価内容	3	ア)	1) ウ) <u>I</u>)	オ)	ア) イ	ウ)	工) 才	h) カ) キ		1)				
事務 No. PP 名	Teb 207 17 17	区分評価項目・加算点の審査	技術提案の審査	工事名	工事 種種 工事概要別	工事の特性 (評価項目設定の妥当性が判断できる工事内容やサイド特性をわかりやす?記載すること) W T ス 大 方 ス 式 式 式 式	地元企業活用促進型 地元企業活用促進型	点	施工体制評価点計①	品質確保の実効性	加算点の合計②	工程管理	品質管理	(発注者指定) (受注者提案) (受注者提案)	ました。 計算を 計算を 計算を に に に に に に に に に に に に に に に に に に に	加算点	評価項目	加算無額	加算点	過去の工事成績	(ゴールドカード制度)の表彰工事成績優秀企業認定制度安全管理優良請負者表彰	憂良工事施工団本表影又は同種工事の施工経験	下請企業の表彰	過去の工事成績 過去の工事成績	慶秀皇殳支所皆長じては継続教育(CPD)の取り組み	ヒアリング	司種工事の施工経験 取得資格	で 本項目を除く合計点の10%) ・ 本項目を除く合計点の10%)	有用な新技術の活用	合計	⑤地域精通度・貢献度	⑥ 地元企業活用	i i
1 本局		営 繕)	裁判所下関支部電気設備工事	電気設備 第一次 第一次 第一次 第一次 第一次 第一次 第一次 第一次 第一次 第一次																												
2 本局		営繕)	裁判所下関支部機械設備工事	暖 冷 房 房 賞 3階建(塔屋1階) 約4,800㎡ 生 機械設備 新設一式																												
3 本局		営繕)	尾道合同増築その他設備工事	庁舎(増築) 鉄筋コンクリート造 実階建 冷 別300㎡ 新設の町式 新設の町式 所庁統第2(エンクリート造 4階建(塔屋1階) 約3,300㎡ 改設一式 外																												

Г														①#	包工体制 部	価点										②加算点													
			審査対象	象工					١,	+1 +-+	総	合評価			5—11 478						技:	術提第	Ē.			@ M= 31 M					施工	能力						地:	域
			事						'	人札方式		方式	施					①惟	情易な施工計画 <i>の</i>	加算点	高度技術提	是案型、	標準型 ①技術提					施工能力			③配置予	定技術者	の施工能力		④企業の技				
											T		工体					a)	b) c)	d)	評価内容1		評価内容2	評価内容3		ア) イ)	ウ)	エ) オ	カ)	ア)	イ) ウ)	I)	オ) カ)	+)	ア)	イ)			
N	事務所名	区分	評価項目・加算点の審査		工事名	工事種別	工事概要	工事の特性 名	言 5 5 月 り	入札方式	総合評価方式	おきまたをおける。	下成尾 よけらこらけら成 京原制評価点十加算点(①十②)	施工体制評価点計①	施工体制確保の確実性	品質確保の実効性	加算点の合計②	工程管理	施工上の課題に対する技術的所見	(受注者提案) (受注者提案)	評価項目	加算点	評価項目	加算点	育計	(ゴールドカード制度)の表彰過去の工事成績	安全管理優良請負者表彰安全管理優良計のは表彰又は	同種工事の施工経験	手持ち工事量	1 1 3	安全管里優長青真督長形安全管里優長建設技術者表彰又は優秀建設技術者表彰又は	ヒアリング	同種工事の施工経験	従事役職の経験	(本項目を除く合計点の10%)総合評価方式の過去の加算点実績	有用な新技術の活用	(5)地域精通度·貢献度	⑥地元企業活用	合計
	本局	営繕	0	表言	鼓判所下関支部エレベーター 投備工事	機械設備	鉄筋コンクリート造 3階建(塔屋1階) 約4,800㎡ エレベーター設備 新設一式																																

咨	米汀	.—4	
▭	ハコ		

									入札参加者	者選定0)評価 ウェート															落札者	選定の	の評価 ウェート										
							企業の	経験·能力		予定管	理技術者の経	圣験•能		m#						予定管理	₹技術者	の経験・能力									技術提案	1						
						資格	啓•実績	成績·表章	i i	資村	各·実績	成	績·表彰	実施 体制				資格	各·実績				成績	₹・表彰				実施方針				テー	-マ①					
					入札	(合計	計24点)	(合計36 点)		(合	計24点)	(-	合計36 点)					(合言	計30点)				(合計	十36点)				(合計60点)				的確性			実現	性		
No	部名	業務名	業務種別	業務概要	契約方式				事故 及び 不誠				技術	1	H	保有資	格	同種•類	類似の実	淫績 地	域精通	度 同種·類似	の成績	表彰の	有無	小計	alle.	実施フロ・	-	評価 テー マ間	((合計37点))		(合計3	7点)	小計	a+
						登録 F	司種 地均類似 精通 関似 精通 実績 度	同種を表するのが、無のなり、表情を表する。	実な 行為 保4 資本	事任	直接 同種 地的な 類似 精雇用 経験 月	域 業 成		実施 体制 の妥 当性	管技者	理 担当術 技術	照査 技術 者	管理技 術者	担当!技術:	照査 管理 技術 技術 者 者	!担当 技術 者	照査 管理 担当技術 技術 技術	新 照査 対 技術 者	管理 担当 技術 技術 者 者	照査 技術 者		業務理解度	一の妥	益な代替案	の整合性 テーマ内容	与条 「 件との 整合	キー フード 重度 度 ス 羅	基 難易) 度に 配 相当	説得 力が ある	類似実績がある	技術 事業 が切	業が辺辺	
	1 企画部	鳥取·島根·山 口地区公共事 業労務費調査 業務	土木関係 建設コンサ ルタント業 務	労務費を調査し、 工事設計労務単 価を決定するため の基礎資料を得 るものである。)一般競争																																	
	2 企画音	岡山·広島地 区公共事業労 務費調査業務	土木関係 建設コンサ ルタント業 務	労務費を調査し、 工事設計労務上 価を決定するため の基礎資料を得 るものである。	一般競争																																	

第1回 総合評価審査委員会(第一部会)審査対象業務(プロポ特定前)

																											-	₹ <i>1</i> 11 ∪	
							選	定における評価点				特	非定における評価	点・総合評価にお															
				入札	資格·実績	企業 成績·表彰	経営力		配置予 管理技術者	定技術者 成績·表彰				資格·実績	E58	置予定技術者	成績·表彰	世中	門技術力		実施方針	技術提案				テーマ ①			
No 事務所名 区分 (課名)	業務名	業務種別	業務概要	契約	具10 大朝	19人有到 3又重D	在 四 2 2		B-EIXM'B	1944 3X #V	実 施 体							W St. W	8門従事期		tá:								
					登録 同種 管内	管内 同種 表彰 自	12. 瑕疵	不誠実な小計	手持 直接 同種	内 当該 過去 表彰	制	合計	保有資格	同種類似実績	官内の業務美	に積 同種類似	実績 表彰の	0有無	間 /	業務 二	施フー妥性有な替	性 小計			確性	実現性	独創性	小計	
					等の類似有無実績実績	管内 の技類似 成績 無 は が者 数	担保 法の イ 担保 法の カ	行為 保有 資格	・ 業 的な 類似 務 雇用 経験	内 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	妥 当 性	±	管理 担当 照査 技術 技術 技術 者	技術 技術 技術	技術 技術 技	技術 技術 技術	技術 技術 技	術 技術 技術	技術 技術	度の当	当性 音性	テーマ間の整介	テーマ内容	予条 件と の整 ら 網羅	重要 度の 考慮 相当 あ	得がる。	業前例のない提案 がい現象が折がの続い、 があるな解析の続い、 本が折がの続い、 を折がい、 を折がい、 をおがい。 をおがい、 をおがい。 をおがい。 をおがい。 をおがい。 をおいる。 をおいる。 をおいる。 をおいる。 という。 という。 という。 という。 という。 という。 という。 という		, m
1 道路部 道路計 画課	幹線道路の 役割・機能に 関する調査 検討業務	サルタント	本国管道進幹状の行地さ役関計効検な業地内路に線・課う域れ割すお果討をで業地内路に線・課う域れ割すお果討をである。機関といるが、機関をお政った路辺をはいるが、場ができる。中局る推、環域を、特のに検備る成の、中局る推、環域を、特のに検備る成の、中局る推、環域を、特のに検備る成の、中局る推、環域を、特のに検備る成の、中局る推、環域を、対象が、対象が、対象が、対象が、対象が、対象が、対象が、対象が、対象が、対象が	簡 募 型 ポ ボ 式																									
2 道路部 道路計 画課	中国管内交通分析検討 業務	土木関係建設コンサルタント業務	本業が大きないでは、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、	簡易 易型 ポー ボルオ 式																									

第1回 総合評価審査委員会(第一部会)審査対象業務(簡易特定前)

				業務種別	業務概要	1.4		入札参加者選定の評価 ウェート														
									企	業の組	経験∙前				予定管理技術者の経験・能力							
								資	資格·実績		成績·表彰			資格•実績				成績・表彰		実施 体制		
								(合計30点)		(合計30 点)			(合計30点)				(合計30 点)					
	No	部名	業務名			入札約式		登録 等の 有無	同種 類似 実績	地域精度	同類の績	表彰の有無	事及不実行故び誠な為	保有資格	専任制	直接な足用	同種類段経験	地域精度	業務成績	技者 彰業表経	実体の当	合計
	1	企画部	中国圏広域 地方計画推	土木関係 建設コンサ ルタント業 務	広域地方計画の地方計画の把握課のでは の地方後のでは のがでのがでのいて 等	簡易公募型	配点															
	1	<u> </u>	進検討業務				評定点															

(資料一6)

	落札者選定の評価 ウェート 予定管理技術者の経験・能力 実施方針																			
					3	定管	理技術	者の約	圣験•前	も 力					1		実施	方針		
	資格·実績 (合計20点)								成績・表彰							実施方針				
											(合計	·20点)								
伢	保有資格			同種・類似の実績			地域精通度			同種・類似の成績			表彰の有無				実施フ	工程	小計	合計
管理 技術 者	担当技術者	照査 技術 者	管理 技術 者	担当技術者	照査 技術者	管理 技術 者	担当 技術 者	照査 技術 者	管理 技術 者	担当技術者	照査 技術者	管理 技術 者	担当技術者	照査 技術 者	計	業務理解度	フロー の妥当性	工程計画の妥当性	а	И

日時:平成22年4月21日(水)16:00~場所: 合同庁舎2号館 8階中西東会議室

平成22年度 中国地方整備局総合評価審査委員会 第一部会(第1回)

議事次第

- 1. 開 会
- 2. 挨 拶
- 3. 議事

【工事関係審査】

- 1) 審査対象工事の全体説明
- 2) 審査対象工事の個別説明

【業務関係審査】

- 3) 審査対象業務の全体説明
- 4) 審査対象業務の個別説明
- 4. 閉 会